

# 1. 保育の計画（H30年度）

## 評価・反省

- ・子ども達が登園を楽しみに、わくわくするものやその日の活動を楽しみに出来るよう、日々保育に取り組めてきたと思う。
  - ・日々余裕が持てず十分な環境構成を行えていなかったと、振り返ってみて改めて感じた。製作などは各クラス別のものを作っていたことで、新鮮かつ勉強になりよかった。
  - ・今まで以上に学年で話し合い、計画性をもって1年間保育をしてきました。
  - ・子ども達の「やりたい」気持ちを尊重して各堂が出来たと思う。しかし、集団あそびをもっと取り入れていけたらと思った。
  - ・「よく考え心豊かで思いやりがあり、最後まで諦めずがんばる子」を育む志都呂幼稚園を誇りに思い、保育に建学の方針を取り入れています。
  - ・たくさん園外保育に出掛けたことで、子ども達も貴重な経験が出来たと思う。  
素材の準備が欠けていた。
  - ・学年内で週末だけでなくその都度内容を話し合ったり、アイデアを出し合うことも出来ました。活動内容（行事の物作り、卒園パーティなど）も各クラスで考えを出し合い、そこから互いに戸惑っている所、皆が楽しめるものを作り上げようとする事が出来たと思います。  
クラスの子どもが興味を持ったビーズ、木のおもちゃ（片付けやすい箱を活用するなど）、材料準備も心掛けました。
  - ・環境構成の点で室内だけでなく戸外においても、遊びが発展していくような環境をつくる事が出来るように工夫したい。
- （お助けマン）
- ・新任のクラスに入り、一緒に遊びの途中でBGMを流したり、壁面を変えるタイミングなどを伝えたり、教室内の古くなった玩具箱を作り変えるなど自分なりに気づいたことは行動、アドバイスすることが出来た。
  - ・朝の環境整備（園庭）に努め、子ども達が安心して遊ぶことが出来る様にしている。
  - ・園の教育理念や方針など平日頃は忘れてしまうことがあるので、学期ごと年度初めなど、再確認していきたい。
  - ・カリキュラムや指導計画には直接関わらないが、計画書に意図を読み取り担任から十分な説明を受け、それに沿った保育の補助を実行した。
  - ・担任ともう少し話し合いが出来る時間があるとよいと思った。  
預かり保育の環境は子ども達が自ら遊べる空間にした。ここで遊ぶと楽しいと思える教材を用意した。
  - ・5年、10年先の保育に必要な情報を勉強したいと考えているが、思うようにできなかった。
  - ・保育の反省、見直しをしても、はたして子ども達の主体性を活かせていただろうかという課題が残った。また来年度はしっかりと3クラスの連携を計りたい。

## 反省を基に来年度実行・改善する事

- ・この1年間で学んだ、子ども達の成長していく姿に見合った環境構成を心掛けていきたい。
- ・個々の発達を理解し保育をしていく。
- ・子ども達の成長や発達に合わせ、もう少し集団あそびを取り入れていきたい。
- ・ネイチャーゲームなど、もっと自然を活かせる保育をしたい。
- ・子ども達が「またやりたい!」「楽しい!」と思うような環境設定をしていきたい。
- ・話し合いをすることで互いに考えを共有し合えるので、しっかりと今後も行っていきたいです。  
素材が分かり易く使用し易いように、B o xを使った廃材ブースを作ることが出来るように全職員で考えを出し合っていきたい。
- ・戸外で遊べるようなアイデアを取り入れていく。
- ・学年での話し合いをしっかりと行い、日々の保育に努めていきたい。また、今まで以上にカリキュラムを見返し保育していきたい。

(お助けマン)

- ・まだまだやったことの無いパネルシアターやエプロンシアター、たくさんの紙芝居があるので、教材研究をして自分の引き出しをより増やしていきたいです。
- ・引き続き園庭整備に努め、子ども達が自然の中でのびのび遊ぶことが出来る様に配慮した。
- ・学期ごと年度初めなど、機会をつくって確認していきたいです。
- ・引き続き園長先生や担任の先生の意向を聞き、その理念や方針が子どもに浸透していくよう実践していく。
- ・担任と話し合う場所を設ける。環境構成をして1日を終えた時「楽しかった」と思えるようにしたい。
- ・新システムに早く対応出来るよう努力し、先生方の保育の充実に協力したい。

## 2. 保育の有り方・子どもへの対応（H30年度）

### 評価・反省

- ・困り感を持つ子に毎日のように誰よりも多く関わってきたことで、子どもへの理解が出来る様になった。反面、他児のことを注意深く一人ひとり把握してあげられたかという点、出来ていない部分もあったと思う。
  - ・保育者は子ども達のモデルであることを、心掛けて過ごすことが出来た。毎日の関わりを通して一人ひとりの理解を深めることが出来た1年であった。
  - ・今まで以上に学年間で話し合い、計画性を持って1年間を保育してきた。
  - ・子どもの気持ちに立って、より理解することを心掛けるようにした。  
登降園時の視診が不十分な時があった。
  - ・大切なことは園長先生を核とし、職員間の連携、情報の共有だと心得、保育に努めている。
  - ・トラブルに対して見落とすこともあり、状況を詳しく保護者様に伝えられなかった。対応が適切であったかも反省点である。
  - ・困り感を持つ子に対して関わりを多く取っていた時には、全員の興味、関心、友達同士の関わりを把握しきれていないこともあり反省しています。年中、年少児との交流も多く行えたり、帰りのバスコースでの自由遊びの前に、異年齢で関わることの出来るゲームも取り入れて楽しんでいけるように心掛けました。
  - ・子どものありのままの姿を認め気持ちに寄り添うよう努力したが、発達の課題についての支援をもう1歩踏み込むことが出来なかったように思う。
  - ・今年自分の目標であった、子どもに対する言葉掛けを意識することが出来た。来年度からも継続し、意識していく。
- (お助けマン)
- ・常に園内の気になる箇所がないか探し、コーナガードを付けるなど対応が出来たのでよかった。安全面に配慮すること、子どもに大きな怪我が無いように考えると「〇〇はだめ」という口調になることもあったので反省です。
  - ・子どもの体調の変化に常に気を配り、少しの変化でも担任、園長先生に伝えることが出来た。  
ミーティングノートを活用することで、園全体を把握することに役立っている。情報を共有できる。
  - ・登降園の安全については、万全の注意をはらって送迎しています。環境に関しては、毎朝の掃除で安全点検に気を配っています。
  - ・フリーの立場上、クラスを越えて子ども達と関わる事が出来た。また、一人の子どもに十分な時間を割いて関わることも出来得る為、その都度子どもの内面に向かい合うことが出来た。
  - ・預かりの子、特定に見ている子達については子どもの理解が出来たが、全体での園児の把握は難しく、出来るだけ関わるよう努力した。
  - ・子どもへの対応、年齢に応じた対応、発達についての情報を本やメディアから学ぶ努力をした。

## 反省を基に来年度、改善・実行すること

- ・発達や困り感がある子どもへの対応はまだ知識不足であるため、勉強していきたい。
- ・発達を理解し、見通しを持てるような保育をしていく。
- ・朝、帰りの視診をしっかりする。子ども達一人ひとりとしっかりコミュニケーションをとる。
- ・一人ひとりのねらい目標を具体的に立て、より心豊かで主体的な生活が出来るよう努めたい。
- ・視診を徹底し、変化に気づけるようにする。子ども一人ひとりの良い所を見つけ、たくさん褒める。
- ・子ども達の様子を見ながら関わっていく中で、活動に戸惑いを感じる子など、その子が楽しいと活動に参加できないのであれば、園長先生と話し合いを密にしその子が他児と楽しめる方法を考え悩み過ぎないように心掛けていきたいです。
- ・発達に課題がある子に対して、積極的な支援アプローチをしていく。
- ・子どもの主体性、発言を大切に、互いに思いやりの気持ちをもって生活出来る様にする。  
(お助けマン)
- ・「〇〇は良くないから場所を変えて××をしたら」など、子どもの気持ちにも寄り添いながら提案するような言葉がけをしていきたいです。
- ・ミーティングノートは朝必ず目を通し、怪我をしてしまった保護者の方への声掛けなど、子どもの情報をしっかり把握するようにしていきたい。
- ・フリーという立場なので、全園児の理解まで行き届かないことがありますが、なるべく一人ひとりを知る努力をしていきたいです。
- ・担任が一人の子どもの個人的配慮に時間を費やしたい時は、クラス全体の様子をフリーが見るようにするなど、チームティーチングをスムーズに出来るよう連携をとっていく。
- ・ミーティングに出来るだけ参加し、今何が起きているか情報を共有して子ども一人ひとりのありのままの姿を特性として理解しながら保育していきたい。
- ・まだまだ十分ではないので、情報を多く取り入れたい。

### 3. 保育者としての能力・良識・適正（H30年度）

#### 評価・反省

- ・今年体調を崩すことが多く、迷惑をかけてしまったことが一番の反省点。
- ・今までとは違い園に居る間も、休みの日に外出している時も、自分は保育者であるということを頭において行動することが出来た。
- ・保育者として私生活の中でも、自覚を持って行動しました。
- ・エプロンのポケットが破れていて、そのままにしてしまった。反省会などで、自分の意見を積極的に言うことが出来なかった。
- ・提出物が遅れることがあり、反省している。
- ・もう少し、ゆとりを持って行動することが出来たらよかった。
- ・保護者様と明るく話す中でも敬語を忘れず、どの保護者様（他のクラス・学年）とも会話を心掛けました。保育者間で困っていたり、何か手伝えることが有れば声を掛けることは出来ましたが、全てのことを後輩よりも先に気づいて声を掛けることは出来ませんでした。
- ・保育者として社会人としての意識は、持つことが出来たように思う。
- ・保育者として、意識して生活することが出来た。

（お助けマン）

- ・「自分の出来ることはないか」と考え、動けた一年だったと思います。
- ・時間を厳守できず、ギリギリになってしまうことがあった。
- ・保育者の良識としては、気を遣って勤めているつもりです。
- ・保育中に次々と汚れるトイレや水周り、雨天強風時の廊下など清潔に保てるようこまめな清掃を励行した。体調を崩し、声が出なくなり、保育に支障を記すことがあった。
- ・健康管理には十分に気を付けた。常に保育者として人として良識ある行動を心掛けるように努めた。
- ・保育者としではなく、一社会人として当たり前出来なければいけないと思う。

（運転業務担当）

- ・子ども、保護者、気を付ける部分が違うので、多少は公平には出来ていない時もあります。
- ・常識ある行動を、心掛けました。
- ・自覚を持って言動、心掛け、気配りに注意。
- ・インフルエンザに感染した。

#### 反省を基に来年度実行・改善する事

- ・今年度は年末に体調を崩し多くの方に迷惑をかけてしまったため、来年度は今まで以上に体調管理をしっかりと行っていきたい。
- ・常に感謝の気持ちをもって、人間関係を築く。
- ・来年度は5年目になるので、自覚を持って仕事をしていこうと思う。
- ・期日は守る。事前の確認はしっかり行う。
- ・先を見通し、ゆとりを持って行動したい。感謝の気持ちを持つだけでなく行動で示していきたい。
- ・後輩のチャレンジ精神を学び、保育の姿勢、行動力を示すことが出来るよう、早め早めに色々

なことを考えていけるよう心掛けたいです。

- ・健康管理に、より気を付けていきたい。
- ・「環境を整える」ということに関して、自分で満足できなかった為、来年度は自分でも満足のいく環境を整えていきたい。

(お助けマン)

- ・後輩も増えるのでより自分の行動に責任をもって、自分の経験からアドバイス出来ることはしていきたいと思います。
- ・時間厳守は自分の課題なので、常に5分前行動を頭において、余裕をもって行動出来るようにする。
- ・若い先生方の見本となるよう、良識ある保育者でありたいと思っています。
- ・体調管理に気を付け、いつも良い状態で子どもと接することが出来る様にする。
- ・感謝の気持ちを忘れず、言葉行動で表していく。保育者全員で一つのチームであることを意識して困った時には、いつでも話し合いが出来るようにするとよい。
- ・自分に厳しく、他者には思いやりを持つよう心掛けたい。

(運転業務担当)

- ・保護者の方に対して、常に公平を心掛けたいです。
- ・今年度と変わることなく、今まで以上に責任ある行動をしたいです。
- ・健康管理に注意し仕事を確実にする。
- ・自らの健康管理に気を付ける。

## 4. 保護者への対応

### 評価・反省

- ・クラスだよりの書き方を教えて頂き、もっと自分の気持ちをオープンに伝えていいのだと知ってから、書くことも楽しくなり園での様子や私自身の気持ちを伝えられるようになったことがよかった。
- ・子ども同様、保護者の方それぞれに合った対応を心掛けました。
- ・保護者様対応は難しいと改めて思った。
- ・保護者様へのクラスだよりの発信が不十分であった。
- ・報告や相談はしていたが、保護者の方からみてそれが誠意ある対応だと思って頂けたのかと思う。
- ・クラスの様子を少しでも保護者様に伝えられるよう、クラスだよりを出来るだけ活用することを心掛けました。(個別に連絡帳で素敵なエピソードも)
- ・関わりが積極的な保護者様とそうでない方との差が出てしまったように思う。
- ・連絡帳での意見など、園長先生や職員間で情報共有できた。

(お助けマン)

- ・ブログや掲示板UPなどを積極的に行い、園の様子をリアルタイムで発信できたと思う。
- ・子どもの様子や成長を細かなことでもお迎えに来た際など保護者様に伝え、信頼関係づくりに努めた。
- ・保護者様と保育者とは力を合わせていくことが大切で、そのためにもコミュニケーションをとり信頼されることが重要です。十分その心構えをもって接しているつもりです。
- ・フリーの立場でもあり、園児の送迎にも関わっていない為、直接保護者と関わることは少なかったが、連絡帳や担任からの伝達で個々の家庭の様子を把握するように努めた。
- ・保護者の目線になることも大事であると感じた。クレームがあった場合にはじっくり話を聞くようにした。預かり、個々の子どもたちの変化など細かく話すようにした。
- ・電話の対応、言葉遣い、保護者様の立場に立って笑顔で対応するよう努力した。

(運転業務担当)

- ・こちらから直接保護者様に伝えてよいのか、悩む時があります。
- ・保護者様からの伝言はメモする様心掛けていますが、ホワイトボードへの記入を忘れてしまったことがありました。
- ・保護者様から別段依頼、要望、意見などありませんでした。
- ・保護者様からのクレームもなかったです。会話など対応に気を付けた。

### 反省を基に来年度実行・改善する事

- ・今年度はクレームを受けることがあまりなかった為、今後そのような場面に出会った際どう対応していくか学んでいきたい。
- ・クラスだよりを活用し、子どもの「今」を伝えていく。
- ・園で起こった子どものことは、曖昧な対応せずしっかりと対応していく。
- ・事前、過程、結果などクラスだよりで発信していきたい。
- ・怪我や謝罪の報告が多かったように思うので、子ども達の「出来たこと」や「成長」をもっと

伝えていきたい。

- ・クラスだよりを活用することで、保護者様からもご家庭での様子を知らせて下さるので、来年も出来るだけ、その時の様子以外にそれまでの過程についても伝えていくよう心掛けたい。
- ・受け身に構えるのではなく、こちらから関わりを積極的にする。
- ・日誌への記入漏れが無いよう、引き続き注意していきたい。
- ・怪我等の連絡をする際、怪我が起きた状況を見ていない保護者様に出来るだけ忠実に状況を説明出来る様にしたいです。
- ・引き続き子どもの様子など保護者様に伝えることに努め、安心して幼稚園に預けてもらえるようにする。
- ・引き続き保護者様とは信頼を、園長先生には報告、連絡、相談をしっかりとやっていきたいです。
- ・園行事や送迎の際なるべく声を掛け、保護者様の顔を覚え信頼関係ができるよう心掛ける。
- ・保護者様の困り感を分かろうとして、困った時の手立てを一緒に考えるようにしたい。  
幼稚園で「こんなことが出来る様になったよ」と少しの成長でもお知らせする。良い事探しをする。
- ・保護者様の名前を覚える努力をします。

(運転業務担当)

- ・疑問など有れば、担任と相談して解決していきたい。
- ・欠席などは給食の注文に関わるので、絶対に忘れないように心掛けています。
- ・様々な訴え要望、意見があった場合、園長先生に速やかに報告相談をする。
- ・保護者様への対応（会話など）に気を付ける。



## 5. 地域の自然や社会との関わり（H30年）

### 評価・反省

- ・すくすくでは過去に行ったことがないものを行うyぶにしたり、アイテムを作ってみたりと新しいことに挑戦できたと思う。
- ・例えば「来年度入園される方はどんなことが不安だろう」「この行事を行う上で不明確な所はないか」など、第三者の目線に立って質問に答えられるよう知識を深めていきたい。
- ・園に対する問い合わせに、的確に対応出来たと思わなかった。
- ・園のことで問い合わせがあった際、園長先生や先輩に聞かないと答えられないことがあった。
- ・手遊び、遊び、活動を学ぶ機会が少なく正直、マンネリがちになっていた。
- ・「新しく入園したい」という電話に対して「担当に代わります」と答えてしまった。すくすくでは、毎回緊張してしまうが無事にやり遂げることが出来てよかった。
- ・実際に来年ど入園される方からの問い合わせを受けたが、はっきり自分の知識だけで答えることが出来なかった。
- ・打ち合わせやノートで確認していても他の学年の日程、服装など詳しく把握出来ていなかったり、新入園児の道具のことなどについても詳しく把握出来ていなく訪ねてしまうことが有ったことを反省しています。
- ・来客の際には、明るく迎えられるようにした。
- ・すくすく教室等、園見学に来た方に保育の最中挨拶が出来ない時があった。  
(お助けマン)
- ・出来るだけ今までやったことの無いエプロンシアターや、触れ合いあそびを取り入れよと心掛けた。
- ・あさの送迎時、地域の方に保育士から積極的に挨拶することで、子ども達も挨拶が出来るようになってきた。園に対する問い合わせには、確認が必要だった。
- ・地域の方々に愛される幼稚園でありたいと思い、笑顔と元気な挨拶を心掛けています。
- ・行事の細かい日程や事務的手続き等その場で答えられない時は、即答せず担当者に引き継いだ。
- ・いざ質問されると不安になるときもあるので、的確に答えられるよう自信をもって対応したい。
- ・明るく元気に対応している。  
(運転業務担当)
- ・保護者様からの質問に答えられない時がありました。
- ・質問をされた時にはっきり答えられず、来園された方や保護者様を待たせてしまいました。

- ・質問、問い合わせ等正確に対応出来る様に。
- ・自ら挨拶や会話を心掛けた。

## 反省を基に来年度実行・改善する事

- ・地域の方にも明るい挨拶を心掛け、園のイメージがより良いものになるようにしたいです。
- ・園の行事を再度見直し、的確に答えられるようにしていく。
- ・新しいアイデアを取り入れ、すくすくを大いに盛り上げたい。
- ・すくすくでは新しい題材にチャレンジしていきたい。園の見学者に対しても親切丁寧な対応を心掛けたい。
- ・打ち合わせノートをより見やすくしたり、行事の時の服装など週または月で一覧にして誰でもすぐに答えられる方法にしてみてもどうか職員内で話しあっていききたいです。
- ・園の良さが伝わるような態度で明るく関わる。
- ・来年度も引き続き明るく笑顔で挨拶し、さらに子ども達にも影響を与えられるといいなと思う。

(お助けマン)

- ・来年度から大幅に送迎連絡システムが変わるので、自分がいつ聞かれても大丈夫なように、一つひとつしっかり理解したいと思います。
- ・見学者や電話などでの問い合わせに的確に対応できるよう、知識を豊富にしていく。
- ・地域の方々や保護者様、すくすくにお見えになる方々に明るく笑顔でこれからも接していきたいと思います。
- ・引き続き伝言など、確実に言い失礼の無いよう徹底する。
- ・いろいろな場面があるのでその都度的確な答えが出来る様に心掛け、不安な場合は曖昧にせず後日詳しくお話する。情報を共有していく。
- ・地域の人に愛される幼稚園であることを常に心に刻み、対応する。

(運転業務担当)

- ・地域や見学者等親切な親切的な対応をする。
- ・挨拶や会話を心掛ける。笑顔で対応する。
- ・園のしおりをしっかり読んで、理解しておくことが必要だと思いました。その他の情報も逃すことなくメモするなどして頭に入れて対応できるようにします。
- ・入園のしおりを読み直し内容の変更があるようなら、新しいしおりを貰おうと思います。自分が必要だと思えば、職員会議にも積極的に参加したいです。

## 6. 研修と研究（H30年度）

### 評価・反省

- ・自ら研修に参加することは出来なかったが、他職員の研修報告に耳を傾け、取り入れられることは即座に取り入れていくことが出来たと思う。
- ・様々な研修に参加させていただいている分、こんな保育素敵だな取り入れてみたいと思う内容がよくあり、自分も実践しようと心掛けました。しかし、日々の保育に精一杯で中々行動に移せていなく、マンネリ化してしまっているように感じる時もありました。
- ・研修に自ら参加しようとする意欲が低かった為、自分の保育の質も低いと思う。
- ・保育の専門雑誌などは、読んでいなかった。
- ・今年は不十分な研修内容であった。マンネリ化している自分に反省である。
- ・学んだゲームは取り入れることが出来たが、環境設定までは出来ていなかった。園の遊具、教材については、利用はしていたが研究という所までは出来ていなかった。
- ・アレルギーについて最新の対応を学び、園内で楽しく食べられるよう心掛けました。園内でのエピソードなどの研修も学期ごと行うことが出来ました。発達の分野でも対応出来る様に、学んだことを活用する努力は出来ましたが、公開保育は保育者間で行うことは出来ませんでした。
- ・園の既存の遊具や教材について、工夫して利用することが少なかった。
- ・研修で学んだことを取り入れようと努力した。継続して続けられるよう（活動など）、来年度更に意識していきたい。

（お助けマン）

- ・ネットや雑誌を見て子ども達が楽しめるような活動や製作が無いか探し、実際に自由あそびの際に行いました。
- ・平日保育後休日の研修に自主的に参加することは、難しかった。研修報告書にはきちんと目を通しそれを保育に活かせるよう努力した。
- ・必要な研修には積極的に参加したと思いますが、時代は変化しているので色々な情報を得たり学んだりすることが大切だと思います。
- ・教員免許状更新講習を受け、幼稚園教育の最新事情について知り、時代に即し今後を見据えた保育の重要性を学んだ。また、造形その他英語、メディア、プログラミングといった専門的分野についても、体験実習することが出来た。
- ・自分が置かれている保育において学ぶことが多い研修には出来るだけ参加する様努力した。保育には正解がない為、いろいろな人のアドバイスなど聞き、自分なりに積極的に保育に取り入れた。
- ・日常の業務に追われまた、会計事務も新しくなり細かなこともまた一から学ばなければならず、気持ち的に大変なのが正直な気持ちです。

### 反省を基に来年度実行・改善する事

- ・研修などで学んだ知識は近いうちに少しでも取り入れ、自分の財産に出来るよう取り組んでいきたい。そして、今年度周りの先生の保育やあそびを見て学んだことも、自分なりに保育の中に取り入れられたらと思う。

- ・来年度は自らもっと研修に参加し、より自分のスキルアップに繋がる活動を心掛けたい。
- ・子どもたちがやりたいと思える様な話し方・見せ方で今後も興味を持てる様な環境作りを考え、落ち着ける場も作るよう心掛けたいです。  
その時のこどもに合った教材を考え、その都度一步進める様にしていきたいです。  
(はさみ・紙・ボンド・テープ・ボール・鉄棒・マット)
- ・研修では一つでも多くの事を吸収したいです。
- ・早い段階で話し合い、1学期からゆとりを持って取り組んでいけるようにしたい。
- ・クラスの中で援助が必要な子に対して、積極的に相談や公開保育が出来ればと思う。
- ・報告会での話を基に、自分が出来ることを積極的に行えるようにしていく。
- ・研修で学んだこと、活かせることを直ぐに実行してみる。
- ・教材研究が「十分でなかったと思うので、教材室にある色々な材料に触れ、特性についても知り保育に活用していきたいと思う。

(お助けマン)

- ・研修の一つでも多く参加し、保育に活かせるように努力したい。
  - ・アレルギーのアナフェイラキシーショックの症状や対応の手順等一時的に覚えていても時がたつと忘れてしまいがちである。定期的を確認することで常に対応出来る様にしたい。
  - ・初心を忘れることなく、日々保育者としての自分を磨いていきたい。
  - ・専門書や雑誌・また気軽に情報を得られるインターネットなどを積極的に取り入れていきたい。
- たい。
- ・保育に正解はない・それが学びである・この言葉通り、常に学んでいきます。
  - ・まずは保育の知識・事務として、職員の方たちが困らない知識・人としても信頼されるよう頑張ります。

# 運転業務自己評価（H30年）

## 評価・反省

- ・車内のゴミ等最終の清掃は、運転手さんに任せています。
- ・帰りのバスで手を触って降ろすようにしていますが、しなかったとき熱に気づけなかった時がありました。
- ・発進時の子どもの動向に注意。
- ・安全運転を心掛け、車内事故等もなく運行出来た

## 反省を基に来年度実行・改善すること

- ・普段と違う行動や態度などがみられたら、声を掛けるなど注意していきたいです。  
（疲れて寝ていると思った子が、熱があるなどの場合もあるので）
- ・時期的に感染する病気が流行るので、清潔を心掛けたいです。
- ・着席確認後の発進、再確認。  
予測運転の実施、急減速にならないよう。
- ・安全運転、車内事故等子どもの安全に努め運行する。

## H30年度 学校評価委員会感想

### ◎保育をご覧になって

#### ☆こどもの様子

- ・明るく元気いっぱい活動している子どもが多く、どの子にとっても園活動が楽しいだろうと想像出来た。
- ・集団活動に入れない子どももやや見受けられたので、集団（組）の中で温かく見守り導いて頂きたい。
- ・年少、年中、年長とそれぞれの子供らしさが出ていました。  
年少さん→元気に挨拶 年中さん→集中して何かをする 年長さん→自分で考えて動く
- ・元気があり、チームワーク作りに自分の位置を考えている形が見えました。
- ・とても元気いっぱい明るく楽しそうでした。歌を歌っている時など、皆目がキラキラしていたのが印象的でした。

#### ☆保育者の様子

##### ○挨拶

- ・各組変わらない爽やかな挨拶を受け、保育者としての資質の高さを感じた。
- ・挨拶を通して人間としての基本（在り方）を示している姿を見ることが出来た。
- ・どの保育者もハキハキと大きな声で挨拶して頂きました。
- ・保育中であり、子ども第一なので、。。。。

##### ○笑顔

- ・保育者の笑顔は子ども達が安心する第一の条件。どの教室も笑顔いっぱい、保育者の表情が見られ子ども達は幸せだと感じた。
- ・わざとらしくない自然な笑顔でした。
- ・素敵です。

##### ○子ども達に対する接し方

- ・集団の中で子ども達を温かく見取り、個々に応じた指導（支援）をされていて素晴らしいと思った。個の活動の場では、子どもの思いをしっかり受け止め、対応する姿が見られ良かった。
- ・子どもの目線に合わせて話をしていた。それぞれの年齢に合わせた話し方（スピードなど）をしていた。
- ・躰が少し甘い子どもに、引っ張られる場がみられました。

- ・子どもの髪が整っていない。ごくわずかな数ですがどう思いますか？
- ・今回先生から食物アレルギーの話を知ったり、発達支援における共同研究の熱心な取り組みを聞き、ありがたいなあとただただ感心するばかりでした。うちの子は今の所食物アレルギーもなければ発達で何か指摘されたりあまり悩んだ事はないのですが、周りには沢山こういったことで、頭を抱えていらっしゃるお母さん方もいらっしゃると思うので、先生方がこういう勉強の講習を受けて親身になって相談に乗って頂いたりすると心強くだろうなあと思いました。

私としても3月まで後少しだけど、PTAの役員として少しでも園のお手伝いが出来ればなあと感じました。今日は勉強になることばかりで良い経験をさせて頂きました。有難うございました。

# H30年度学校評価採点表

クラス	子どもとの対応	挨拶	クラスの壁面・環境	整理・整頓	総評
もも1	5	5	5	5	5
もも2	4.5	5	5	5	4.8
もも3	5	5	4.5	5	4.8
さくら1	5	5	5	4.5	4.8
さくら2	5	5	5	4.5	4.8
さくら3	5	4.8	5	5	4.8
ふじ1	5	5	5	5	5
ふじ2	5	5	5	5	5
ふじ3	5	5	5	5	5

5. 出来ている 4. ほぼ出来ている 3. 普通 2. あまり出来ていない 1. 努力を要する